

西南学院創立100周年記念 学術シンポジウム

James Joyce's Dubliners



短編小説の魅力
『ダブリナーズ』から読み解く
アイルランド社会

2016年10月28日 [金]

18:30 — 20:30 [18:00 開場]

入場無料
[事前申込不要]

西南学院大学 東キャンパス 西南学院百年館 (松緑館)

第1部: 講演 結城 英雄 氏 第2部: 対談 金井 嘉彦 氏 吉川 信 氏

後 援

福岡県 / 福岡県教育委員会 / 福岡市 / 福岡市教育委員会
朝日新聞社 / 毎日新聞社 / 読売新聞社 / 西日本新聞社

協 力

日本ジェイムズ・ジョイス協会 / 日本ケルト協会

主 催

西南学院

一粒の麦から、
次の100年に向かって



Thanks and Next!
since 1916



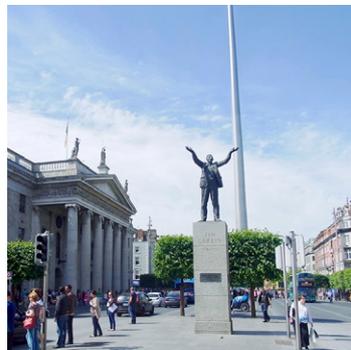
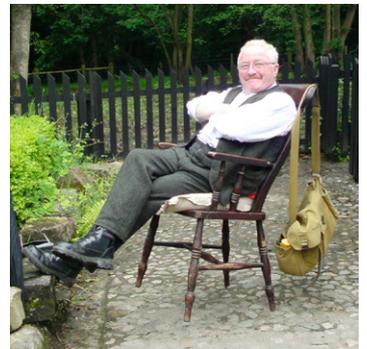
**アイルランドが生んだ
20世紀英語圏文学の巨匠ジェームズ・ジョイス**

彼の著作『ユリシーズ』(1922)は世界小説のベスト10などに度々ランク入りすることで知られています。そのジョイスによる20世紀初頭のダブリンを舞台とした短編小説集『ダブリナーズ』は、一昨年出版百周年を迎え、アイルランドをはじめとする世界中でさまざまなイベントが開催されました。

日本でもジェームズ・ジョイス協会の有志によって『ジョイスの畏 - 「ダブリナーズ」に嵌る方法』(言叢社)が本年2月に出版されました。その出版と西南学院創立100周年を記念して学術シンポジウムを開催し『ダブリナーズ』に見いだされるイギリス統治下のダブリンにおける人間模様や当時の社会背景などを読み解いていきたいと思っております。

第1部：講演 結城 英雄氏
「アイルランド文学ルネサンスとジェームズ・ジョイス入門」

第2部：対談 金井 嘉彦氏 吉川 信氏
「『ダブリナーズ』はこう読めージョイスの畏をエンジョイす!!」



結城 英雄
法政大学文学部教授
日本ジェームズ・ジョイス協会会長
著書に『「ユリシーズ」の謎を歩く』(集英社、1999年、サントリー学芸賞受賞)、翻訳に『ダブリンの市民』(岩波文庫、2004年)などがある。

吉川 信
大妻女子大学文学部教授
編著に『ジョイスの畏 - 「ダブリナーズ」に嵌る方法』(言叢社、2016年)、翻訳に『ジェームズ・ジョイス全評論』(筑摩書房、2012年、日本翻訳文化賞特別翻訳賞受賞)などがある。

金井 嘉彦
一橋大学法学研究科教授
著書に『ユリシーズの詩学』(東信堂、2011年)、編著に『ジョイスの畏 - 「ダブリナーズ」に嵌る方法』(言叢社、2016年)などがある。

司会・朗読：**山下 美保子**
ナレーター・MC・ラジオパーソナリティ
西南学院大学文学部英文学科卒

コーディネーター：**河原 真也**
西南学院大学文学部英文学科准教授

※天災・不慮の事故などのやむを得ない事情により、プログラムの内容が一部変更になる場合がございますのでご了承ください。

西南学院は2016年に100周年を迎えました

▶問い合わせ先◀ 〒814-8511 福岡市早良区西新6丁目2番92号
学校法人西南学院 100周年事業推進室 TEL 092-823-3186
e-mail: sw100th@seinan-gu.ac.jp



西南学院百年館 (松緑館) 地下鉄空港線 西新駅 3番出口より徒歩7分

